



きまちいきいきサロン

木町地区社会福祉協議会 平成 26 年 5 月 28 日

木町通市民センターでマジックショー！

木町地区では地区社協と地区民児協が協力して、木町通市民センターを会場に「きまちいきいきサロン」を開催しています。今回、行われたのはマジックショーと木町通ハーモニカクラブの皆さんによるミニコンサートです。

ミニコンサートは、昔懐かしい曲をハーモニカの伴奏に合わせて参加者が歌うという内容のものでした。柔らかなハーモニカの音色と元気な歌声が会場に響いていました。最後の曲が終わると、すぐさまアンコールの声が。そんな急なアンコールに「用意してなかったけど、やりましょう！」と答える心意気も地域住民に楽しんでいただきたという思いからだと思いました。

ハーモニカによるミニコンサートが終わった後は、お待ちかねのマジックショー。見ごとな手さばきで、どこからともなくお花がでたり、何もない箱の中から本物のウサギがでてきたりと、会場は多くの歓声で包まれ、1つのマジックが終わるたびに、たくさんの拍手が送られていました。

このように多くの人が集まり、ひと時でも皆で同じ体験をするということで「また、次が楽しみ」「また来てお話ししたい」という思いになり、参加者の仲間づくりや生きがいにもなっているサロンではないのかと思います。サロンを通じ誰かと感動や驚きを共有できる時間は貴重なものだと思います。



↑何もなかった箱の中からウサギが！

きまちいきいきサロンに参加してみて！

「きまちいきいきサロン」に参加して一番強く感じたのは、サロンを参加者全体で盛り上げようとしていることです。企画や運営をしている人と参加者が共に賑やかな雰囲気を作り上げていると感じました。私たちのことを快く受け入れてくれたのも、そのような雰囲気が以前から作られていたからなのではないかと思います。

私たちは以前、別のサロンで木町通市民センターを訪れていたのですが、その時も参加されていた方が私たちを覚えてくださっていて、とても嬉しくなりました。このように、サロンには少しずつ人との繋がりができていく楽しみや嬉しさがあり、それが大きな魅力なのだと思います。活発な活動をしている「きまちいきいきサロン」がこの先どんな企画をしていくのか楽しみです。短い時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。



←ハーモニカクラブの
演奏に合わせて合唱

★取材・作成★

東北文化学園大学 保健福祉学科
村澤 秀一 星 佑磨